

単元名：

「何倍でしょう？」

(全4時間扱い中 第3時)

授業日時 2021年10月14日(木) 第2校時

授業学級 3年東組

授業会場 3年東組教室

授業者

指導者

(1) 主眼 (授業の手立て&ねらい)

2つの数量の倍数関係について学んだ子どもたちが、3つの数量の倍数関係に初めて触れる場面で、関係図を使って考えることを通して、尋ねられた数量を求め、その過程をわかりやすく説明することができるようになる。

(2) 展開

| | 学習活動 | 予想される子どもの反応 | 「授業者の主な発問」・※留意点・【教材】 | 時間 |
|----|----------------------------------|---|--|----|
| 導入 | 1. 導入 | 「この前組み立てたやつ!？」 「僕らがつくったのとちょっと違う?!」 | 「理科の授業で、車(ウィンドカー)作ったよね?今日は車の走った長さを例に比べていきたいと思います。 ※写真を見せつつ、話す。 | 5分 |
| | 2. 関係図を確認する | 「れんたろう先生の授業の時ののだ~!」 「関係図覚えてるよ!」 「綿1個の8倍が32g!」 「綿の全体32gは綿1個3gの8倍!」 | 「軽く関係図確認していきましょう。」 ※れんたろう先生の授業のときに扱った問題(関係図を含む)を画面に映し出す。(ICT活用) | |
| | | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>【学習問題】 ゴムで動く車の走った長さを比べました。 赤は4m走りました。青は赤の2倍、黄は青の3倍走りました。 黄は何m走りましたか。(問題文)</p> </div> <p>「グループだっー」 「初めから班でやりたい!」 「オッケーだよ、先生ー」</p> | 今日の活動の流れを伝える。「今から問題を配る。まずは一人で考える時間。その後班で活動する時間。分からない友だちがいたら助ける。班のメンバーで関係図を使って分かりやすい説明ができるように準備する。」 問題を提示する。(印刷した問題文を配る) | |
| | | 「何倍か?じゃないか、何を聞かれてるんだ?」 「黄が何メートル走ったか。」 | ※みんなで問題を声に出して読み、前回までの問題との違いに気づく、考える。 「この問題は何を聞かれている?」 「黄の長さだよね」 | |
| | 【学習課題】 関係図を使って問題を考え、わかりやすく説明しよう! | | | |

| | | | | |
|--------|----------------|---|---|-----|
| 展 開 | 3. 図を使って問題を考える | <p>「関係図また使うの？」 「先生！関係図ってぜったい使わないとダメですか??」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黙々と問題に取り組み始める。 ・赤と青だけだったら、関係図に表すことができるが、その次の過程で苦戦する子。 ・赤と青、青と黄、関係図を2セット作る子。 ・赤と青と黄の関係図を2倍、3倍で考える子。 ・赤と青と黄の関係図を6倍(5倍)で考える子。 ・関係図は書けないが、式と答えはわかった子。 | <p>「何か質問ありますか？活動を始めていくよ、まずは一人で、考えてはじめてみてください！関係図使ってね～」</p> <p>※適宜ヒントを出していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回までの問題との違いは？(前々回の授業の問題をノートで見返してみる) ・関係図復習の時の言い方(○は□の△倍)と関係図に入る数字の組み合わせの応用。 <p>関係図の枠を示す。など</p> | 5分 |
| | 4. 考えを共有する | <p>・</p> <p>「○○君できた??」 「まだできてないから、教えて？」 「どの順番でやる??」 「答え何になった？」</p> <p>「先生もうやること終わっちゃった。」 「あーそうやって関係図書けばいいのか。」 「あの関係図は僕たちの考えたのちょっと違うけどどうやって考えたのだろう？」</p> <p>「はーい！(複数手をあげる)」</p> <p>前に出て、既に書かれた関係図を使いながら、考え方を説明する。」</p> | <p>「そろそろ、グループになって班の人に自分の考えを説明してください。」 ※4人の班で活動していく。</p> <p>・班ごとの進み具合や考え方を確認(机間指導)し、2,3人をこちらで選び、関係図のみ、黒板に書くようにお願いする。</p> <p>・いったん話し合いを止め、前の黒板に書かれた関係図に注目させる。 それぞれの関係図について、さっきとは別の子どもに関係図を使いながら考え方を説明してもらう。 「○○さんが書いてくれたこの関係図と同じだよって人？」 「説明してくれる？」</p> <p>・それぞれの発表に補足等していく。 ・関係図を書いてくれた子どもに同じか確認する。</p> | 10分 |
| | 5. 練習問題を解く | <p>「また関係図使った方がいい？」 「俺使わないでやったー」 「友達と相談していい？」 「先生できたよーみて」</p> | <p>「問題もう少し練習してみようか。机を班の形から戻してください。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒板に問題文を提示。 ・個人で取り組む ・ノート使って解いてもらう ・早くできた子に黒板に関係図を使って説明してもらう。 | |

【本時の評価(評価する対象)】
数量の倍関係を関係図を用いて説明できる。また、聞かれている量を求めることができる。

| | | | | |
|----|----------|--|---|----|
| 終末 | 6. 感想の記入 | <ul style="list-style-type: none"> ・関係図を書いた方が、説明がわかりやすくなった。 ・昨日より難しかった。 ・友達の説明を聞いて理解できた。 ・〇〇さん、班の説明がわかりやすかった。真似してみたい。 ・関係図に慣れてきた。 ・班で話し合っ、わかりやすい説明を考えることができた。 ・前回までの問題との違いに気づけた。 ・3つの数量の倍関係になれた。もっと解いてみたい。など | 「最後に今日の問題を解いての感想だったり、班で説明しあった時間の感想だったり、今日の授業を振り返ってみて、感想をノートに書いてください。」 | 5分 |
|----|----------|--|---|----|